

立川と語ろう 立川に生きよう Écoutez Bien Vol.38 No.444

変わる校舎・変わる教育



すいとん

紀州藩下級武士の目を通して江戸の暮らしをのぞいてみる。万延元年(一八六〇)紀州和歌山に妻子を残して単身赴任してきた下級武士の江戸日記・江戸時代のグルメレポートと言えば酒井伴四郎の「江戸江発足日記帳」だろう。

いたが、天気の様子が不安定なので行く先を日本橋に変更。日記にはこう続く。くっていたようだ。伴四郎、江戸生活も四ヶ月、友達の民助と浅草見物の約束をして勤番の下級武士は自炊が基本、やりくりしながら江戸庶民と変わらない食生活をお時は安政から万延へ。桜田門外の変から二ヶ月、伴四郎は江戸へやってくる。江戸

わを出し候処大ニこわく其上腐り候ト見へ大二くさく油氣ハ聊も無之誠つまらん物出(略)日本橋辺えうろつきに参りおはぎを喩京橋之手前二而かしわ鍋喩二這入り扱かし

記帳』万延元年九月十八日条)

ても硬くて腐っているような匂いまで食べた店に入ったけれど、かしわがとおはぎを食べて、京橋でかしわ鍋を

をした。今日は大いに奢った。に行ったのに大いにつまらん目にあった。鯖の塩物を一本買って帰って長屋で口直しに行ったのに大いにつまらん目にあった。鯖の塩物を一本買って帰って長屋で口直したちの食べ物では無く武家に奉公する中間の食べるものだ。折角おいしいものを食べれるものを試しに食べてみたが、味噌汁にうどんを入れただけのもので、とても自分する。油気もないし、一口食べて蛤鍋を代わりに注文した。帰りに「すいとん」と呼ばする。油気もないし、一口食べて蛤鍋を代わりに注文した。帰りに「すいとん」と呼ば

伴四郎の九月二十三日の記録にもこうある。



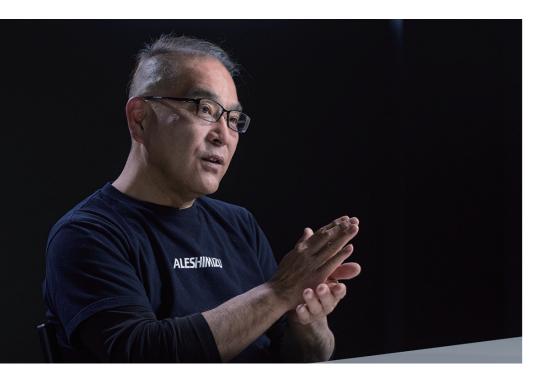
今日者大奢り昨夜ヨリ少々風邪氣故藥代り二奢り申候

現代にも通じる文化現象、「奢る」が生まれてくる。とは違うちょっとしたことをする、少し贅沢をするような江戸時代中頃から、日常より少し余裕ができた時、いつも昨夜から少し風邪気味なので薬代わりに奢った、ようだ。

「すいとん」だったのか。 「すいとん」だったのか。 「すいとん」だったのか。 「すいとん」だったのか。 「本で、江戸の人たちが白米ばかりを食べていた証拠。ごちとで、江戸の人たちが白米ばかりを食べていた証拠。ごちとで、江戸の人たちが白米ばかりを食べていた証拠。ごちいようだ。江戸特有の病「江戸わずらい」とは脚気のこいたようだ。江戸特有の病「江戸わずらい」とは脚気のこいたようだ。江戸特有の病「江戸わずらい」とは脚気のこがから、江戸を満喫していたのか。

立川の人が立川で造る立川のビール

聞けば生粋の立川っこ。柴崎町2丁目の浜中石材店の西側にある柴崎中央公園のところに実家はあったのだとか。 そういえば、諏訪通り商店街の吉田写真館の隣に清水製菓の看板を見たことがあった。 その清水さんが造るビール。飲まないでは語れない。



――清水さんは石川酒造にいらしたんです ね、『多満自慢』の。

清水 そうです。大学を卒業して、最初は 飲料メーカーの問屋に就職したのですが、 品川まで通うのが辛くて2年で辞めました。 お酒が好きで、お酒の仕事に就きたかった ので、石川酒造に入ったんです。最初は営 業でしたから、立川市の酒屋さんはほとん ど回っていました。酒屋さんもだいぶ少なく なりましたね。

一営業からビール醸造へと進まれるわけですが、そのきっかけは何だったのですか。 清水 石川酒造で1998年にビールの醸造 免許を取ったんです。大きな会社ではないので、なんでもやらなければならなかった中で、ビール造りを手伝っているうちに、ビールが好きですからのめり込んでいきました。 その頃、自分の前の責任者が辞めるという ことで本格的にビール醸造に関わるように なりました。

一ではTOKYO BRUESもそうですか。 清水 そうです。一時よく売れてすごかっ た時期がありましたね。生産が間に合わな くて大変でした。TOKYO BRUESも3種 類あって、そのうちの2つは自分がレシピを 考えたものです。

――立飛ビールを知るまで、ビールにレシピがあるなんて知りませんでした。

清水 ああ。醸造計算というのがあって、 アルコール度数とか苦み (IBU) とかをいく つにするとか。ビールのカラー、麦芽の種 類によって色が全部違いますから、モルト のスペックシートで配合の計算をして色を決 めていきます。 ――大変! そうやって造っているんですね。清水さんは日野市の復刻豊田ビールにも関わっていたんですよね。

清水 そうです。日野市の不動産屋さんの山口さんと石川酒造は親戚で、明治時代に、山口さんが山口ビールを造ったので、お前のところでもビールを造ったらと言われて石川酒造でも始めたんですよ。でも、2年で止めてしまったという経緯があります。明治時代は冷蔵庫がないから、作ったものはすぐ売らないと腐っちゃいますよね。瓶の王冠もなくてコルクを使っていたんです。でこぼこ道を、配達は馬車ですから、ポンポン栓が抜けていたという記録が残っています。時期尚早だったんですね。

――中央線の多摩川鉄橋は日野市の日野 煉瓦でできているのですが、明治22年8月 11日の立川―八王子間開通を300本の山口 ビールで祝ったと記録があります。続かな かったのは残念ですね。

清水 でも、キリンビールとかサッポロビールとか、始まりはその時期でみんな一緒だったんですよ。 頑張ってあの時に続けていれば、大変な会社になっていましたよね。

──TOKYO BRUESとか豊田ビールとか 造ってこられて、今、立川の立飛ビールはど んな風に造ろうと思われていますか。

清水 村山社長に言われたのは「醸造長の好きなビールを造ればいい」ということだけだったので、こうしろ、ああしろが一切ない。社内に醸造の専門家もまったくいないし、醸造所直営のレストランもありません。制約がないので、今までの醸造生活の中で温めてきたレシピを実現させることができます。うまいビールを造る、それだけです。

清水秀晃さん

1964年、立川市出身。立川生まれ、立川育ちの醸造家。柴崎町2丁目にあった清水製菓が実家。柴崎町の製菓工場を払った今も、実家は立川市にある。大学卒業後、お酒の仕事がしたくて石川酒造へ。そこで20年ビール造りに従事し、2021年12月16日に開業した立飛麦酒醸造所の醸造長として新たなビール造りに挑戦



――本当に美味しいですよね。泡のキメが 細かくて、飲みやすくて。現在造っている 4種類の味の違いがハッキリしているのもい いですよね。

清水 ありがとうございます。自分ではま だ納得できていないです。

——ビールって甘いんですね。ヴァイツェン は酸っぱい。

清水 はい。酸味があるんです。ビールの甘みって麦芽の甘みなんですが、酵母が食べない甘みなんです。酵母は糖分を食べて発酵します。いろいろな糖分がありますが、酵母が嫌いな糖分があって、それを仕込みの時にどのくらい残せるか、造る人のレシピによって違ってきます。

一ビール酵母ってたくさんあるんですか。 清水 各国のスタイルでいろいろあります。 ドイツスタイルとかイギリススタイルとか。その土地、土地でたくさん種類がありますから、世界中だともう大変な種類になります。 ベルギーに行けばベルギースタイルですし、 チェコに行けばチェコのスタイルです。150 種類くらいから、厳選して年間で10種類造っていければと思っています。

いろいろな国のビールを体験できるということですか。

清水 いえ、各国のビールの完全コピーではなく、オリジナルな部分を活かして。ですから、その国の人が飲んだら「これは本物じゃないよ」と思うかもしれない。でも基本に忠実に造りながら、立飛らしさを入れていきたいですね。

一立飛ビールですもんね。

清水 そう。今は冬なのでね、アルコール 度数を少し高めに造っています。一般的に 量を飲まないでじっくり飲みますからね。コクがあって、ワインのフルボディの感覚です。 夏は軽く造っていかなければいけない。ピルスナーも、今は甘く感じるかもしれませんが、夏になると飲みづらくなるんです。今だからいい。季節によって変えていくのも大事です

―― なるほど。夏になるといわゆる「キレが ビールもそういったクラフトビールと同じだと いい っていうものが好まれる。 お客様は思われることがよくあります。知ら

清水 そういうことです。何杯でも飲めるような、そういうビールを造らないといけないですね。実は、今出しているビールは、本来はテストで造っているものなんです。2ヶ月はテスト醸造させてもらいたかったんです。だって、これだけの設備で、1回もビール造ってないのに、初回に造ったものから製品として出すなんて。普通、テストでしょ、という感じですよね。でも1本目のお披露目が決まっちゃって。

――(笑) それだけ待ち遠しかったんですよ。 よかったですね、美味しくできて。昨年の 12月に開業されてから、まだ1度も失敗さ れていないでしょ。

清水 そうですね。失敗したら税務署立ち 会いのもとで廃棄しなければならないんで す。税金かかっていますから。

――お酒造りって大変ですね。立飛ビール さんは本物のビール醸造免許を取られたん ですよね。

清水 麦とホッフと水と酵母しか使わない、 副原料を一切使用しない本物のビール醸造 免許です。副原料使ってもいいんですよ。 ただ、副原料を使わないビールを造れる免 許は、ビール醸造免許しかない、というこ とです。逆に言うと、この免許をとっていな

いと副原料を使わなければならない。発泡 酒の免許になります。

一副原料って、米とかコーンスターチとか。 清水 今はいろいろあるんです。お茶とか ハーブとか。立飛ビールはビール醸造免許 を取ったので、あえて副原料は一切使わな い。今、クラフトビールって多いから、立飛 ビールもそういったクラフトビールと同じだと お客様は思われることがよくあります。知ら ない方に詳しく説明しても難しいばかりです から、立飛ビールは麦芽とホップと水と酵母 しか使わない本物のビールですよとお話して います。

――ロバート キャンベルさんが、「このビールはビール以前に飲み物として美味しい」とおっしゃったそうですね。

清水 褒めていただいて嬉しいですが、自 分ではまだまだ全然満点だと思っていない ですから。

――醸造家は、お酒もそうですが、仕込んだら休んでいられないですね。

清水 酒は目で見えますからまだいいという 部分があります。ビールは見えませんからね。 後継者も育てていかなければならないのですが、最初はタンク洗いしかしませんし、マニュアル通りにはできませんし、なんといっても思いがなければ続かないです。 昔よく言われた 3Kの仕事の部類ですから。

> **清水** ビールを造ってる側からしたら、とりあえずじゃないんだよ、と言いたいですよね。 「とりあえずビール」じゃなくて「とにかくビール」と言ってもらいたいです。

2 Écoutez Bien March 2022 No.444 Écoutez Bien March 2022 No.444



進化し続ける小学

統合して新校舎へ。コロナ禍に、努力を続けた若葉台小

2018年4月にけやき台小学校と若葉小学校が統合され、新校若葉台小が新設された。 けやき台小学校のあった場所に新校舎が建つまで、旧若葉小校舎を使って学んだ児童たちは、2021年4月から新校舎へ。 学校づくりの理念は『共に学び共に育つ学校づくり』。1年経って、新しい校舎を改めて井土校長に案内してもらった。

ヤキの向こうに かつて学んだ 旧校舎が見えている

小空間 (パオ)がついている教室







明るい職員室





4つのコンセプトを掲げて始まった新しい校舎での生活。従来の学校の概念を一掃する『学び舎』は、子ども を思うと同時に地域の拠点ともなっている。複合施設であり、防災拠点でもあり。井土満校長の後について校 内を回ってみると、随所に子どもたち1人1人を大切にする配慮と、地域に溶け込む努力が見受けられた。

広々として見える校庭

校舎の中心に位置するのは図書室。屋上にあるプールは大空につながるイメージ。廊下の壁にあるへこみ (DEN) や教室に設置された小空間が子どもたちを無条件に受け止める。明るいトイレ、冬暖かく夏は涼しいア リーナ、木質で温かみのある空間、光を遮らない階段、設備も充実した広い保健室…。かつての小学生はた だただ羨ましいばかりだが、快適空間で育つ今の小学生には、「明日もまた来たくなる学校」を大切にしてほしい。



垣根のない正門付近



窓で街とつながる





地域の文化拠点にもなる すずかけホール



保健室 ベッドは収納式

図書室内の大階段を上ると、

大学を思わせるような学習スペースに続く

えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にあります。 今月は 曙町・羽衣町・錦町 のお店です。

929	アートルーム 新紀元	E20 601
署		
IJ	MOTHERS ORIENTAL	
	和食どころ 若草茶屋	526-00
	三上鰹節店	522-325
	エフエムたちかわ	-524-084
	ビックカメラ 立川店	
	Charcoal Dining るもん	
	酒亭 玉河	
	玉屋 KITCHEN ······	
	ホテルエミシア 東京立川…	
	カフェ アバン	
	手打ちそば しぇ もと	529-546
	シンボパン	522-62
	天ぷら わかやま	525-022
	café cocokara	
	多摩水族館	
	和菓子 井筒屋	
	すし 魚正	F00 040
	Cut Studio SOFIA	
	レストラン いなつき	· 528-147
	立川市女性総合センター アイム	528-680
	オリオン書房 ノルテ店	
	洋食屋 にゅうとん	
	汗及圧 にゅうこ 10	JLL 331

羽衣町	額縁専門店 プリムベール … 528-6789
	たましん 東立川支店 524-061
	ギリシャレストラン SHUPOUL 519-3923
	林歯科医院522-565
	新鮮野菜・惣菜 立川商店… 522-3565
	本・事務用品 泰明堂 522-3353
	本と文具 ないとう 522-367
	赤松夕バコ店 524-7852
	BB TAKAOKA 521-0236
	まごころ銘茶 狭山園527-0146
	お好み焼ともんじゃ焼 こけし 526-1267
	そば たかや595-6922
•	
錦	鳥料理 くし秀 522-7692

	そば たかや	-595-6922
帛	鳥料理 くし秀	522-7692
ij	寿司勝	
	イタリア料理 トラットリア ドン シェ~	512-8735
	中国料理 五十番	-522-7472
	一六珈琲店	527-1680
	手づくりみそ 材料専門店 北島こうじ店	524-3190
	new gyoza 1059 餃子天国	
	バー バル アラディ	
	CAFE SOMMEILLER ····	
	中国整体院	
	日本クッキングスクール	
	元祖 5 本指ソックス専門店 LASANTE	
	ホテル日航立川 東京	
	美容室 アリス ···································	
	FALCO hair ·······	
	N HAIR WORLD	
	創作料理 caffe & bar 厨~ kuriya~	7090-7449
	TTM (株) ···································	.524-5787
	Bakery Café Crown ·····	
	日本空手道 佐藤塾	.548-7460
	三田花店本店	.524-4187
	いわさき痛みの整骨院	·529-5123
	にしやま薬局	
	たましん RISURU ホール	526-1311
	たました 始町士庁	E00 0E11

jorakugajo

スカパー!: 529ch

J:COM 多摩: 11ch · 111ch 放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

たましん 錦町支店



真如苑提供番組〈常楽我浄〉

スカパー!で放送の常楽我浄は スマホアプリ「スカパー!番組表」(無料)で視聴できます。

TOPICS OF TACHIKAWA

年の初めは出初式

1月9日、快晴の下「令和四 年 立川市消防団出初式」が行 われました。多くの来賓、一般 市民の見守る中、立川警察署、 立川消防署、立川市消防団お よび立川市消防団機能別分団、 市民防災組織など関係団体が 多く集い、久しぶりにすっきり した年明けの式典となりました。 市民カメラマンがレンズを向け る先に、一斉放水がきれいに決 まりコロナ禍でも困難を破って 進む勢いがついた立川です。







国営昭和記念公園 ゆめひろば

諏訪神社どんどん焼き

こちらも年始の行事です。旧年中ずっと守ってくれたお札やダルマ、お正月の飾りなどを神社境内地に祀って 神様に感謝、また新たな年の無病息災、家内安全、そして今はやはり感染症終息を祈りました。炎高く、神事 が終わるころ、空には大きな日量がでていました。





《魅力ある西砂川地区へ》 とくし丸 がきなした!

かねてよりお伝えしている西砂川地区の取組み。その一環、 移動販売車を西砂川地区へという希望がかなった初日の様子 です。1月13日、この日は風が冷たくて遠くまで買い物に出 かけるのはちょっと億劫。そんなところへ明るい歌声を流し ながら、いなげやさんの移動スーパー「とくし丸」がやってきま した。歓声と共に迎えられ、早速待っていたお客さんがお買 い物。「こんなものもあるのね」「あら、お刺身もある」「お菓 子が充実してるね」などと会話も弾む30分。ドライバーさん の気さくな人柄がお客さんを呼ぶそうです。定着してほしい ですね。「とくし丸」は、毎週木曜日、午後3時半頃に西砂ホー ムさん敷地内に来ています。



GREEN SPRINGS SNOW PARK

1月23日。朝早くららぽーと南側の立飛敷地内に10 tトラック10台分の雪が、新潟からやってきまし た。ドドーンと下ろされた雪を、今度は2 t トラックで緑町まで運びます。日差しの少ない寒い日でした が、GREEN SPRINGSに運び込まれた雪を均すスタッフは汗びっしょり。雪かきって汗をかくんですよね。 10 時頃には遊べる状態になって、SNOW PARKを楽しみにしていた子どもたちが、やはり汗びっしょり になって遊んでいました。冬のSNOW PARKと夏の小型プールは、毎年やってほしいですね。





西国立の地鎮祭

旧無門庵跡、新しくできる宿泊施設の地鎮祭が行われました。夜来の雨が上がって、旧無門庵の門など、 そのまま使用する建物が残る敷地に紅白幕。諏訪神社が祭司務め、関係者が玉串をお捧げして、いよいよ 着工の運びとなります。諏訪神社の髙橋宮司と一緒にお務めされた青年が、2013年えくてびあんの表紙「立 川で三代」を飾ってくれた、髙橋佑豪さんと知り驚きでした。立派な後継者が育っています!





石巻に寄贈する2千枚

すべてを流されてしまっ た学校へ楽器を届ける支 援活動を通して、石巻の 呉服屋さんと知り合い、 津波で被災した着物を譲 り受けてリメイク。演奏 者の舞台衣装に貸し出し ながら震災の記憶を繋ぐ 活動をしてきた、音楽プ ロデューサーのしおみえ りこさん。着物をリメイ クする過程でできたハギ レを、今度はチクチク、 パッチワークのタペスト リーへと変身させ、今や 世界46か国、2800枚



並べられた「ちくちくきもの50×50」パッチワーク2000枚

にもなっています。そのうち2000枚をこの度、石巻市へ寄贈する運びとなりました。たくさんの方の支 援の気持ちをようやく届けられるとしおみさんも感激していらっしゃいました。その寄贈を前に、1月15日、 しおみさんが主宰する「アーティスティックスタジオ LaLaLa」(柴崎町)の南側にある立川公園に並べま した。しおみさんの活動は「できることをできるだけプロジェクト」、なかなかできることではありません。

表紙

光の中で花ひらく

まだまだ冬の名残があったとしても、やっぱり 光は明るい。華やいだ雰囲気になる3月です。温 んだ水も、萌えだしたばかりの草木も、みんなキ ラキラ輝いています。少しくらい寒くても、外へ 出て歩きたい季節になりました。でも、それを阻 むのが感染症。先行きがどうなるのか、不安か もしれません。自然の移ろいは変わりなく進んで いきます。止まってはいられない。工夫して、繋 がる努力を怠らず、みんなで乗りきる。それが立 川魂なら、あまねくに注がれる光をしっかり受け 止めて、自らも花ひらいていきましょう。 『山脈の色に出でたる春の草』(髙木晴子) 山々はもう春色に染まっています。

かたこと

◆節を分けて春になりました。感染症に加えて花 粉も飛んでいるような、マスクが一層効果的な毎 日です。先日飲食店でアルバイトしている大学生 に聞きましたら、「ほとんどリモート、時々対面で 卒業です」と。東京都の軽症者医療施設650床 が立川の地に作られました。いろいろな所にいろ いろな影響を及ぼすオミクロンです◆東京都立多 摩図書館(国分寺市)では、気軽に境を超えて出 かけることが難しい今、来館者に日本各地の魅力 を再発見する機会を届けようと、同図書館が所蔵 する地域情報誌を展示しています。もちろん「えく てびあん」も仲間に入れて頂いています。来館が 困難な方のためには、都立図書館のホームページ 上で電子展示も行っています。各方面のこうした 取組みもコロナの影響、効果でしょうか◆第一小 学校が地域連携の複合施設になった時、学校は 変わったなあと思いました。けれども若葉台小学 校を見せていただいて、パオとかデンとか、子ど もの心を気遣う作りに驚きました。子どもの居場 所って大事なんですね。半世紀前の小学生には羨 ましい限りです。井土先生、ありがとうございまし た ◆ある方から問い合わせがあって、先月号掲 載の佐藤典子さんに、再度学歴を確認させていた だきました。すると、わざわざ卒業証書をお持ち くださり、そこには「日本社会事業大学」とありま した。市役所定年後に福祉専門の大学で学ばれ、 社会福祉主事課程を修められたのですから、改 めて敬服です。年齢に関係なく、みんなが前向き。 それが立川。えくてびあんも頑張ります。

えくてびあんスタッフ一同

えくてびあん ©

3月号 第38巻 通巻444号

令和4年3月1日発行 発行 有限会社えくてびあん 〒190-0023 東京都立川市柴崎町 2-1-10 高島ビル 4F TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065 E-mail message@tamatebakonet.jp URL https://www.tamatebakonet.jp 発行人 黒須 環 企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES)

三浦印刷株式会社·DECK C.C.

印刷

6 Écoutez Bien March 2022 No.444 Écoutez Bien March 2022 No.444 **7**



新春!立飛ふれあいフェスタ

アリーナ立川立飛で毎年開催される《立飛ふれあ いフェスタ》では、子どもたちが楽しめるミニゲーム などもありますが、東京女子体育大学新体操競技部 のショーがすばらしい。本来なら代々木第二体育館で チケットを買って鑑賞するプログラムの一部を、ここで 観ることができるのです。今年は例年より一層見応え がありました。さらに短い時間でしたが、東京 2020 ビーチバレーのオリンピアンも登場。身近にビーチバ レーを観ることもできました。来年は誰が登場するの でしょう。楽しみです。



未川ボンズさんのサイン会



「えくてびあん 2021年10月号」でお知らせしました が、立川市内にたくさんある銅板のアート、赤川作品 が一冊にまとまりました。作品集のサイン会が2月26 日 GREEN SPRINGS で開催されます。 ステージガー デン北側にあるスズカケの精霊が、人になってコンサー トもしてくれるそうです。 場所はリビングルーム W、午 後2時から数回に分けて行います。

のプラタナスとしあわせな三楽士をつくった人々し

立川ダイスのトライアウト

「立川ダイス」は2016年に設立された3人制バスケットボールのチームで、 2018年のプレミアリーグでは優勝した実力あるチームです。地元立川での試 合が少ないこともあって、なかなか一般の方には知ってもらえなかったというの



も事実。でも、これからは違い ます。2022年10月から始まる シーズンでは、5人制バスケッ トボールのチームとして、アリー

ナ立川立飛をホームにB3リーグで活躍が期待されます。3人制

もあり5人制もある「立川ダイス」でプレーしたい!という若者が、 2月2日、アリーナ立川立飛に集まってトライアウト。地元立川 はもちろん、全国から50人以上の希望者が集まり試合を重ねま した。『立川から世界へ』を実現するべく、頑張っています。